

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	長野女子短期大学
設置者名	学校法人 長野家政学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	生活科学科 食物栄養専攻	夜・通信		0	51	51	7	
	生活科学科 生活福祉専攻	夜・通信			55	55	7	
		夜・通信						
		夜・通信						

(備考) 生活福祉専攻は募集停止により新入生がいないため、共通科目は0である。

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由) なし

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長野女子短期大学
設置者名	学校法人 長野家政学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/wp-content/uploads/2021/06/R20210501-yakuinmeibo.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
倉田 浩 非常勤	会社役員	令和3年5月 1日～令和7 年4月30日	労務担当
佐藤 俊一 非常勤	病院・医師	令和3年5月 1日～令和7 年4月30日	労務担当
小林 経明 非常勤	法人理事長	令和3年5月 1日～令和7 年4月30日	労務担当
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	長野女子短期大学
設置者名	学校法人 長野家政学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>授業計画(シラバス)の作成過程は、教養に関する教育科目、専門に関する教育科目、資格(称号)取得に関する教育科目、いずれも教育課程編成の方針に沿って専攻会で立案及び各科目間の調整を行い、教務委員会で作成した統一様式(ガイドライン)で作成している。</p> <p>記載項目は、科目名、ナンバリング、担当者名、授業の種類(講義・演習・実験実習実技)、単位数、開講時期、卒業必修、栄養士必修、フードスペシャリスト必修、健康管理士一般指導員必修、授業内容、到達目標、授業計画、成績評価方法、評価基準、評価の割合、教科書・参考書、準備学習、その他留意事項、実務経験・資格等である。授業計画(シラバス)は、専攻会及び常勤・非常勤講師懇談会において、見直しを実施している。</p> <p>授業計画(シラバス)は、全学生及び全教職員に配布している。学生には、オリエンテーション、受講登録、クラス連絡等で有効に活用するよう指導している。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
<p>授業科目の評価方法は、学生便覧に「成績の評価」「成績の評価に関する規定」として定め、それに則り実施している。シラバス(授業概要)に科目ごと、評価方法、評価基準、評価の割合を記載している。また、ホームページ上に公開している。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
 GPAの本格的な導入は、令和2年度の前期末試験（令和2年9月実施）より導入した。
 成績の評価を秀(S)、優(A)、良(B)、可(C)、不可(D)の5段階として、それぞれの段階に対し、4から0までのGPを付与する。(表1参照)
 GPAの算出方法に基づき単位当たりの平均値(GPA)を求める。

表1 成績評価とGP

点数	成績評価	GP
90～100	秀(S)	4
80～90 未満	優(A)	3
70～80 未満	良(B)	2
60～70 未満	可(C)	1
60 未満	不可(D)	0

GPAの算出方法

- 1) 授業科目ごとの成績に応じて、5段階で評価する。
- 2) それぞれの段階に対して4から0までのGPを付与する。
- 3) GPAの算出式に代入して、GPAを求める。

GPA算出式

$$GPA = \frac{\text{秀の総単位数} \times 4 + \text{優の総単位数} \times 3 + \text{良の総単位数} \times 2 + \text{可の総単位数} \times 1}{\text{履修科目の総単位数}}$$

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<https://www.nagaio-junior-college.ac.jp/about/info/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
 学則に規定する「卒業認定方針」に則り、ディプロマポリシーの要件を満たしているかの判定を、学期末の成績会議(教授会)により実施している。
 また、ホームページ上に3つのポリシーを公開している。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<https://www.nagaio-junior-college.ac.jp/about/>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	長野女子短期大学
設置者名	学校法人 長野家政学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告(書)	同上

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/mark/

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 生活科学科
教育研究上の目的（公表方法： https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/ ）
（概要） 建学の精神「配慮ある愛の実践」を根底に据え、「心豊かな人間の育成」を教育理念として、教育研究活動を行っている。
卒業の認定に関する方針（公表方法：）
（概要） 本学に 2 年以上在籍し、所定の単位を修得した学生は、各専攻ごとに設定した到達目標に達した者であると認定し、卒業と同時に「短期大学士」の学位を授与する。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：）
（概要） 豊かな人間性及び幅広い教養を身につけるため、多様な分野から、教養科目を設置している。専門知識を身につけ、自ら考えて行動できる力をつけるため、専門分野について学べる教育課程を編成している。
入学者の受入れに関する方針（公表方法：）
（概要） 高等学校卒業程度の基礎学力を有し、自分の考えを言葉・文章として表現できる人であって、本学の教育理念、教育目的、教育目標に共感する学生を求める。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法： https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）								
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計	
—	1人	—					1人	
生活科学科	—	3人	1人	4人	3人	3人	14人	
	—	人	人	人	人	人	人	
b. 教員数（兼務者）								
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計	
人			18人				18人	
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)			公表方法： https://www.naga-jo-junior-college.ac.jp/about/info/					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）								

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
生活科学科	55人	43人	78%	130人	99人	69%	0人	0人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	55人	43人	78%	130人	99人	69%	0人	0人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
生活科学科	42人 (100%)	0人 (0%)	41人 (98%)	1人 (2%)
	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (0%)	人 (98%)	人 (2%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

（概要）入学年度のオリエンテーション時において、「授業概要」を配布して2年間で行う授業科目、授業種類、授業内容、到達目標、授業計画、成績評価方法を説明している。また、授業登録、資格取得方法、校外実習の概要等を指導しているほか、年間行事予定表を配布して授業計画に役立たせている。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

（概要）「学生便覧」にも記載してあるが、成績評価は、秀・優・良・可・不可と表示し、「可」以上を合格としている。この成績の評価は、定期試験、レポート、論文、実技、平常の成績等を総合して行っている。評価認定は、半期に一度成績会議を行い、最終的には、学長の承認をもって成績及び資格取得、卒業認定となる。

学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	G P A制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	生活科学科・食物栄養専攻	6 2 単位	有・無	単位
	生活科学科・生活福祉専攻	6 2 単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
G P Aの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：<https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
	生活科学科	560,000 円	200,000 円	380,000 円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 入学時及び新年度毎に、全学生を対象にオリエンテーションを実施している。1年次生に対しては、入学式前日にオリエンテーションとして「学生便覧」、「授業概要」を配布・活用し、授業登録、資格取得のために必要な単位取得、学則、教育課程、学生生活の心得、2年次生に対しても上記の他、進路についてガイダンスを行っている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 進路指導課を主として、就職当該年度のクラス担任・副担任と共に連携をとり、学生の就職活動又は進学相談・支援にあたっている。又、ハローワーク担当者や外部講師を招きガイダンスを行っている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 学生の心身の健康管理については、看護師・保健師資格を持つ教員が主体となり、健康診断結果に基づき、疾病の早期発見、早期治療ができるよう指導している。又、学生相談室を利用してクラス担任、各専攻の教員が相談・支援に協力している。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法： https://www.nagajo-junior-college.ac.jp/about/info/

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	F220310105892
学校名	長野女子短期大学
設置者名	学校法人長野家政学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		11人	-	21人
内 訳	第Ⅰ区分	-	-	
	第Ⅱ区分	-	-	
	第Ⅲ区分	-	-	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				21人
(備考) 第Ⅰ区分該当者 1年次1名前期自己事由により退学				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡つて認定の効力を失った者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）				
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	0人	0人	-
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	0人	0人	-
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。